



# 國際經濟週報

新 聞 聯 合 社 發 行

71 (No. 424)

昭和三年三月十日發行

第八號

第九卷

大正九年十月九日第三種郵便物認可

## 産業の國際協調時代

### 國際カルテル組織と通商障壁撤廢運動

最近世界の産業界特にヨーロッパの産業界に國際的協調の精神が勃起し、各國の同業者間に續々「産業の國際的協調」が具體化されてゐる。これは各國産業界が遭遇しつつある共通の困難を同業者の國際協調によつて解決せんとする一大傾向であつて我が國に於ても大に研究を要する問題である。即ち歐洲レール協定、歐洲製鐵カルテル、歐洲人造絹糸協定、歐洲化學工業カルテル、獨佛ボータシニ協定、世界砂糖協定、歐洲紡績カルテル等何れも此の精神の現はれに外ならない。尤も國際間の協調即ちカルテルとかアグリメン

段としたに過ぎなかつたが最近の協調の特長の一は特許權、技術及び製造方法の交換等がその目的の一つに加へられ、産業の合理化を國際的に擴められて來た事である。

### 歐洲の經濟的鎖國

今迄兎角仲の悪かつたヨーロッパ諸國間に斯く協調の精神が勃然として起つて來たのは勿論前記の如く大戦に遠因を發してゐるが然し之を急速に助長せしめたものはヨーロッパ産業の行詰りである。大戦の結果ヨーロッパ諸國は莫大な債務を負背ひ込み、政府は勿論國民も共に甚しき財政の窮乏を告げた。之れが對策として各國は輸出を獎勵し一方輸入を防遏せんとした。それには先づ以て自國の産業を保護發達せしめねばならぬといふ所から各國は或は輸出の禁止に、或は從來の保護關稅を競争的に一層高くし、又は貿易上の制限を設けるなどして他國品の侵入を防ぐに汲々たる有様であつた。然し乍ら斯の如き保護政策は其の國の産業が充分に發達の消費を充す以上は發達した場合には却つて邪魔物となるに至るものである。即ち他國品をなるべく買はないやうにしよとて築いたお互の高い防禦障壁は、自國品をなるべく賣れないやうに抑壓する自縛自縛の牢壁となつた。ヨーロッパ諸國は現在之を體驗しつつあるのである。或る外國の學者がこのヨーロッパ大陸の關稅障壁を譬ふるに萬

### 盟主はドイツ

此の通商上の障壁物はヨーロッパの何れの國でも惱まされ

てゐるが、その内でも取り分け最も困難を嘗めたのはドイツである。ドイツは大戦の結果多額の賠償金を各國に支拂はねばならぬ。賠償金を支拂ふにはドイツは他國から輸入する以上に自國品を輸出せねばならぬ。此の方法を措いて賠償金支拂ひの方法がない。而もドイツとして餘程澤山に自國品を外國へ賣らねば賠償金の支拂は不可能であるこれが爲めドイツは内に先づ産業の立直しを行ひ、また、く間に大戦に依つて破壊されてゐた産業を復興した。更に進んで産業の合理化運動を起して生産能率の増進、大量の生産、生産費の遞減等に著々効を收めた。

里の長城を以てしたのは穿ち得た言である。今や各國は此の各自の築いた萬里の長城の爲に惱まされ、自國品を他へ賣る事が益々困難となりつつある。加ふるに世界的商品相場の下落到依りヨーロッパ各國の産業は愈行詰りの状態に陥つて來てゐる。大體アメリカ合衆國と同じ位の面積しかない、あのヨーロッパ大陸を細かく十四ヶ國が、押し合ひ合つて割據し、而も各自に關稅の障壁を高くして以て物資の自然的移動を妨げ、所謂經濟的鎖國ともいふべき事をやつて居るのであるからヨーロッパではアメリカに見るやうな大量生産や、大量消費の行はれるべき道理がない、これはヨーロッパ産業の發達せぬのは當然過ぎる程當然である。

然し此の大量の生産品は國內の購買力の増進した位では到底消化し切れない事は論を俟たない又賠償金を支拂ふ爲には何とてもして外國へ之を賣らねばならぬ。然るに他國はどうであるか至る所に種々の障壁が設けられ賣らうとしても賣られない。ドイツをしていはいはしむれば賠償金を要求する國々はドイツ品の爲に其の國の市場を開放し、以てドイツをして賠償金支拂の責を果たさしめてこそ然るべきである然るにも拘らず賠償金支拂の義務を負ふが故に已むなく生産に死力を盡し作業能率を高くしつつある所の、ドイツの此の努力に對して競争の立場にある他の産業國では却つて恐怖を感じ、更に益々障壁を高くした。斯くしてドイツの賠償は如何にして支拂ひ得るか、矛盾これより甚しきはないといふのでドイツが通商障壁撤廢を唱へ始めたのである。而して昨年五月國際經濟會議に於てドイツ代表は之を主張した。その結果同會議は各國に對し關稅を高くしない事、寧ろ之を引下ぐべき事を勧告した。然し此の勧告があつた後も各國は關稅を更に高くしてゐる。ドイツが國境に關係なく産業と産業との協調の必要を感じたのはこれが爲めである。其の後他の諸國に於ても漸く之れに目覺めて來て、大量生産や大量輸出を行ふにはお互の障壁を撤廢しなければならぬといふ事が判つて來た。而して昨年十月十七日から通商障壁撤廢會議が開かれるに至つたのである。

(毎週一回土曜日發行・毎號十頁)

### 本號索引

每號同種目の下に連載するものは省略す

### 産業の國際協調時代

- ニユーヨーク金融市況……………七三
- セントルイス準銀利上……………七三
- 對佛金塊積出……………七三
- 棉花植付減少を決議……………七三
- 農務省の觀た棉花大勢……………七三
- 麻代用に棉花使用の法案……………七三
- 人造絹糸界の大勢……………七三
- 米穀の生産と收益……………七三
- 小麥界の前途……………七三

- 玖馬……………七三
- 砂糖産限反對と大統領意思……………七三
- 輸出糖の賣約……………七三

- 亞國……………七三
- アメリカで募集……………七三
- 二月一日生活費指數……………七三
- 錫生産合理化提唱……………七三
- 綿業會議延期……………七三
- ランカンヤ綿業の不振……………七三
- コートレル人組會社……………七三
- の收益増加と増資決定……………七三
- ゴム制限法變更は慎重考慮……………七三
- ゴム栽培業者協會の聲明……………七三
- ゴム事業投資額……………七三
- ボルチック備船契約……………七三

- 英國……………七三
- 一月中の物價指數……………七三
- 獨逸……………七三
- 一月中の物價指數……………七三
- 製鐵會議漸く終結……………七三
- 露國……………七三
- 對米金現送……………七三

- 印度……………七三
- 一月末の物價指數……………七三
- 棉花最終豫想……………七三
- 一月中の輸出入額……………七三

- 爪哇……………七三
- 本年糖の賣約……………七三

- 支那……………七三
- 東支鐵道收支を大……………七三
- 洋運に變更の命令……………七三
- 過渡稅實施決定……………七三

- 世界……………七三
- 小麥界の前途……………七三
- 海運界の前途……………七三

A4 8

### 産業の國際協調

産業と産業の和協 (前頁より續く)

國際間の經濟的和協の方法として以前は國家と國家との政治的、外交的の交渉に依つてのみ行はれたものである。これは一國を單位として和協であつて通商條約、特惠關稅條約等の締結、改訂の如きものがされてある。この政治的、地理的の協定に對して近年新に起つて來たものが即ち此の産業の國際的協調である。これは地理的、政治的、國家的、外交的等の事情に關係なく産業と産業、即ち同業者の國際的結合の形で現はれて來たものである。即ち從來の國內的の協調を國際間に押し擴めたものであつて同時に國際間のコオペレートを從來の縱斷的から横斷的に代らしめたものであ

る。從來からある國家と國家との協調といふものは兩國のあらゆる産業に利益を與ふることは定つたものでなく、一利一害、一得一失を生ずるから、若し外交的交渉に依つて兩國が經濟關係を少しも改善せんか試みることも實際上には種々の困難が伴ひ容易に解決し難い。國際間の關稅問題に於ては特に然りである。昨年開かれた國際經濟會議や通商障礙物撤廢會議と雖も此の例に洩れない、古いあり來りの方法である。此の見地からして國家を單位とした和協の成立が容易に望みをかけ難いのに産業當業者は失望し、産業は産業を自身の努力に依つて之を解決せねばならぬといふ事になつた。而してそれが産業と産業との國際的協調となつたのである。

い事でないといふ事は前にも述べた。茲に最も古くして、又最も意義あり最も成功を收めてゐる一例を引用したい。それは少し手前味増になるかも知れぬが通信社の世界的協調である。當社は今より十四年即ち大正三年(前身國際通信社時代)から世界主要國の通信社と聯盟してゐる。即ち當社とイギリスのロイテル社、アメリカのアツンシエーテッド・プレス社、フランスのアヴアス社、イタリーのステファニ社等其の國第一流の通信社は世界的の聯盟を作り、國際間の無用の競争を避け、各々のテリトリーを明にし、有無相補ひ、以て世界到る所のニュースを交換してゐるのである。その効果が如何に大であつたかは茲に述べない、今迄十數年間に亘つて同業者の國際的協調の範を世界に示して來たのである。

### 協定事項

今試みに産業の協調の大きなものを一つ解剖して調べて見る事とする。ちと古いが一昨年九月末に成立した歐洲鋼鐵トラストは最も組織立つてゐるから之を引用する。同トラストの加盟國はフランス、ドイツ、ベルギー、ルクセンブルグ及びザールの五ヶ國、協定期間は五ヶ年間、目的は生産高の割當にあつて、相場を直接に調節する事は規定して居らぬ。而して各國の毎年の生産高の割當を定め之を超過した場合は罰金を課する。即ち左の通りである。

- 一、生産高を毎年定めること。
- 一、(總生産額は五ヶ國合計二千六百萬トン乃至三千萬トンの間に置くこと)
- 一、各國の割當率は原則として左の如く定めること。獨四

- 一、各國の生産販賣高は三ヶ月毎に調査計算すること。
- 一、各國はその生産した鋼塊一トンに付一ドルを普通積立基金として積金すること。
- 一、割當以上に生産する事は任意であるがその代り罰金を課せられること。即ち超過量一トンに四ドルを支拂ふこと。
- 一、生産高が割當の數量に達せざる時は其の生産不足高一トンに付二ドルの代償が貰へること。
- 一、右の積金、罰金、代償等は毎年之を決算して剩餘額あれば生産割當率の割合にて參加國に分配する。
- 一、生産高一トンに付一ドルの積金額は多數決で之を増加することが出来る。
- 一、各國は相互に他國の内地市場を尊重すること。

### 關稅撤廢の前提

産業と産業との協調も喜ぶべき事乍ら一方通商障礙物の撤廢も勿論必要である、今日保護貿易政策は廢さるべき氣運に向つて保護さるべきでないといふ事も今日の趨勢となつて來た。外國では政府の保護を辭退してゐる所すらある。又各國が自給自足の政策を取る事も結構な事であるが然し生産費を増加し、國民の消費負擔を重くしてまでも其の國に適せざる産業を守り立てて行く必要はない。それよりも自國に適したる産業に全力を盡くし、己れの不適なる産業はそれに適したる他國に譲り、生産費の安い國から買ふ方が好い。最近我が國に於ても此所に目覺むる所があり、關稅撤廢運動が熾烈となつて來た事は喜ぶべき事である。然し乍ら我が國の關稅を撤廢するには前提とする二つの問題がある。徒に成算なくして關稅の撤廢を斷行すれば我が國の産業は立ち所に破壊して仕舞ふであらう。その二つの前提とは何であるか。それは第一には産業の合理化を行ひ、以て産業の基礎を固め且つ生産費の遞減をはかり同時に同業者の合同又は協調を結び、關稅撤廢後海外諸國の産業に押し倒されぬやうにする用意が大事である。第二には産業の國際的協調である。他外國の同業者と協定して互に無益の競争に陥らぬやうにする事である。是等の準備を行はずして關稅の撤廢を斷行するは産業を破壊に導くに等しいものである。

### 英國二月生活費指數

イギリス勞働者階級的生活費指數は一月一日に於けるイギリス勞働者階級的生活費指數は一六六である。これを過去十二年及び最近十二ヶ月と比較すれば左の如くである。

過去十二年	最近十二ヶ月
一九一七年二月一五七〇	昨年三月一七二
一九一八年同 一五〇	四月一七五
一九一九年同 一五〇	五月一七五
二〇〇〇年同 一五〇	六月一七五
二〇〇一年同 一五〇	七月一七五
二〇〇二年同 一五〇	八月一七五
二〇〇三年同 一五〇	九月一七五
二〇〇四年同 一五〇	十月一七五
二〇〇五年同 一五〇	十一月一七五
二〇〇六年同 一五〇	十二月一七五
二〇〇七年同 一五〇	本年一月一七五
二〇〇八年同 一五〇	二月一七五

(備考) 右生活費は主な食料品、家賃、衣服、燈火、燃料其他生活必需品の小賣價より算出したものである。基準は歐洲大戰前(一九一四年七月一日)を一〇〇としてある。

### 佛國一月物價指數

フランス一般統計局發表、一月中のパリ小賣物價指數は五三〇である。これを過去十二年並に最近十二ヶ月と比較すれば左の通りである。

過去十二年	最近十二ヶ月
一九一七年一月一五	昨年二月一五五
一九一八年同 一五	三月一五五
一九一九年同 一五	四月一五五
二〇〇〇年同 一五	五月一五五
二〇〇一年同 一五	六月一五五
二〇〇二年同 一五	七月一五五
二〇〇三年同 一五	八月一五五
二〇〇四年同 一五	九月一五五
二〇〇五年同 一五	十月一五五
二〇〇六年同 一五	十一月一五五
二〇〇七年同 一五	十二月一五五
二〇〇八年同 一五	本年一月一五五

(備考) 右指數はパリに於ける一家族四人の勞働者が消費する食料品十一種及び燈火、燃料の平均小賣價より算出したものである。基準は歐洲大戰前(一九一四年七月)を一〇〇としてある。

### 獨逸一月物價指數

ドイツ聯邦統計局の發表によれば一月中のドイツ食料品小賣物價指數は一五二である。因に同局統計發表開始以來の數字は左の通り。

過去十二年	最近十二ヶ月
一九一五年一月一五	昨年一月一五五
一九一六年同 一五	二月一五五
一九一七年同 一五	三月一五五
一九一八年同 一五	四月一五五
一九一九年同 一五	五月一五五
二〇〇〇年同 一五	六月一五五
二〇〇一年同 一五	七月一五五
二〇〇二年同 一五	八月一五五
二〇〇三年同 一五	九月一五五
二〇〇四年同 一五	十月一五五
二〇〇五年同 一五	十一月一五五
二〇〇六年同 一五	十二月一五五

(備考) 右の指數はドイツ聯邦七十二都市に於ける食料品十三種の平均小賣物價より算出したものである。基準は一九一三年八月より一九一四年七月に至る一ヶ年の平均物價を一〇〇としてある。

### 印度一月物價指數

インド統計局發表、一月末のインド卸賣物價指數は一四五である。之を過去十二年及び最近十二ヶ月と比較すれば左の如くである。

過去十二年	最近十二ヶ月
一九一七年平均一四	昨年二月一四
一九一八年同 一四	三月一四
一九一九年同 一四	四月一四
二〇〇〇年同 一四	五月一四
二〇〇一年同 一四	六月一四
二〇〇二年同 一四	七月一四
二〇〇三年同 一四	八月一四
二〇〇四年同 一四	九月一四
二〇〇五年同 一四	十月一四
二〇〇六年同 一四	十一月一四
二〇〇七年同 一四	十二月一四
二〇〇八年同 一四	本年一月一四

(備考) 右は商品七十五種の卸賣價に就きインド統計局が調査算出したものである。基準は歐洲大戰開始當時即ち一九一四年七月末を一〇〇としてある。

### 株式及金融

#### 紐育株式市況

今週ニューヨーク株式市場に於て特筆すべきは株式仲買人貸付高が九千一百万ドル以上も減少した事である。一週間に斯く莫大なる減少を示した事は茲數ヶ月來見ざる所である。この爲め市場は初め猛烈に手仕舞物が殺到した。尤もその後一流工業株を先頭に諸株は若干引戻し氣勢を見せたが、これも永續せず、氣配區々、商内閣散裡に今週は大引けた。

#### 紐育金融市況

今週のニューヨーク金融市場は初め弛みを呈してゐたが其の後手堅くなつた。尤も月末資金の需要一巡と共に漸次緩漫となるものご期待される。ソビエツト・ロシアの五百萬ドルの金現送は勞農政府成立以來の事であるが、これはアメリカとロシアの通商關係の發展を反映するものと見られてゐる。一方米英爲替が益々強調を呈してゐるの季節的關係よりしてニューヨークよりロンドン向けの金積出説が又復持ち上つて来るかも知れない。

#### セントルイス準銀利上

セントルイス準銀利上  
セントルイス 二月二十日(月)  
セントルイス聯邦準備銀行は本日公定割引歩合を四歩に引上げた(備考)之れにてアメリカ十二聯邦準備銀行

中十一行まで利上げた。利上げしないのはクリヴァランド一行のみである。

#### アルゼンチン公債賣出し

アメリカ金融團は南米アルゼンチンのゾエノスアイレス州公債四千一百万ドルを賣り出した。その發行條件は左の如くである。  
一、發行總額 四、〇〇〇、〇〇〇ドル  
一、利率 年六分  
一、發行價格 九六分  
尚ほ新公債の取扱金は舊公債償還に充てるものである。

#### 倫敦株式市況

ロンドン 二月廿二日(水)  
▲人絹株奔騰▼ コートールツ人絹會社は一九二七年度に於て四百五十萬ポンドの収益を挙げた結果二割五分の配當を行ひ、且つ普通株所有者には積立金より増資して十割の株式配當を發表した。之れがため本日のロンドン株式市場に於て同株は熱狂的人氣を呼び寄付に於て九ポンド五シル(一株は一ポンド)の高値を出現した。尤もその後稍や引込み八ポンド十二シル半で大引けたが之を廿一日の大引相場七ポンド十三シル四分ノ三に比較すると非常なる暴騰である。

#### 倫敦金融市況

ロンドン 二月廿三日(木)  
今週のロンドン金融市場は依然引込みを呈した。然し最近には資金の供給は幾分減少してゐる。これは納税の關係による。年形の割引市場は初め頗る閑散であつたが、目下の所では旋りしてゐる。

#### 英蘭銀行週報

項目	単位千ポンド	昨年	一昨
公金預金	一五、〇〇〇	一七、八〇〇	一六、六〇〇
其他預金	一四、五〇〇	一四、四〇〇	一四、二〇〇
政府證券	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
其他證券	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
紙幣及金銀貨	四、〇〇〇	四、〇〇〇	四、〇〇〇
金銀地金在高	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇
大藏省發給	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
紙幣流通高	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
最近週統計	單位十萬ポンド		
預金	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
證券準備	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀紙幣	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀流通高	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
二月二日	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
九日	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
十六日	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

### 爲替及銀塊

#### 英國爲替市況

ロンドン 二月廿三日(木)  
今週の外國爲替市場に於て特記すべきは米英爲替が強調を呈した事である。この原因はニューヨークのウォール街筋がドル爲替を賣つた爲めである。大陸爲替はポンドに有利に動いてゐる。支那爲替は強調を呈し日本爲替は引續き手堅い。

#### 英蘭銀行金移動報告

項目	單位千ポンド	當週	解禁以來
受入高	一、〇〇〇	六、二〇〇	一、〇〇〇
引出高	一、〇〇〇	六、二〇〇	一、〇〇〇
差引純流入	一、〇〇〇	六、二〇〇	一、〇〇〇
純流出	一、〇〇〇	六、二〇〇	一、〇〇〇
最近週統計			
受入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
引出	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
純流入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
純流出	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

#### 倫敦銀塊市況

ロンドン 二月廿三日(木)  
今週の市況に關し著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。  
△サムイル・モンダギュー商會  
市況は活氣がない。然し底意は脆りである。賣物が少いからである。尤も相場が少しも高くなれば賣手は盛に賣らうとする氣勢を見せられてゐる。支那筋インドル筋はそれぞれ賣つたり買つたりした。廿二日には新規買ひ注文が殖えたので相場は十六分ノ一ペンズ方騰つた。  
△モーカッタ・ゴールドスミット  
商會 市況は稍や生氣を帯びて來たが底意は依然落付いてゐる。インド及び支那は少量ながら買ひ注文を出した。然し支那は一方に於て賣手としても策動した。アメリカは少量の賣買をしたのみであつた。目下市場は無活氣であるが、相場を下落せしむるやうな特殊材料は見當らない。

#### 英國金銀塊輸出入額

項目	單位千金	二月廿二日迄の一週	昨年同	一昨年同
金塊 出	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金塊 入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
銀塊 出	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
銀塊 入	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

#### 汽船Moadava號積

項目	單位千ポンド	二月廿二日	二月廿三日
總計	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金銀貨	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

#### フランス向け金塊積出

ロンドン 二月廿五日(土)  
本日ニューヨークよりフランスへ七百五十萬ドルの金塊が積出された。これにて過去三ヶ月間に合計二千五百萬ドルの金がフランスへ現送された事になるが、これ等は今春行はるべきフランスの金本位復歸に備へる爲めと信ぜられる。  
○桑港より銀塊積出高  
サンフランシスコ 二月廿四日(金)  
汽船アレシヤント・アダムス號積  
上海、香港、神戸又はコロムボへ  
一、〇〇〇、七三〇、〇〇〇



場相花棉

Table of cotton market prices. Columns include '一月', '二月', '三月', '四月', '五月', '六月', '七月', '八月', '九月', '十月', '十一月', '十二月', '現物'. Rows list various grades and types of cotton.

場相絲生

Table of raw silk market prices. Columns include '一月', '二月', '三月', '四月', '五月', '六月', '七月', '八月', '九月', '十月', '十一月', '十二月', '現物'. Rows list different silk grades and origins.

場相糖砂

Table of sugar and sand market prices. Columns include '一月', '二月', '三月', '四月', '五月', '六月', '七月', '八月', '九月', '十月', '十一月', '十二月', '現物'. Rows list various sugar and sand grades.

場相護

Table of protective market prices. Columns include '一月', '二月', '三月', '四月', '五月', '六月', '七月', '八月', '九月', '十月', '十一月', '十二月', '現物'. Rows list various protective materials and grades.

場相麥小

Table of small wheat market prices. Columns include '一月', '二月', '三月', '四月', '五月', '六月', '七月', '八月', '九月', '十月', '十一月', '十二月', '現物'. Rows list different wheat grades and origins.

產特運大

Table of large special transport market prices. Columns include '一月', '二月', '三月', '四月', '五月', '六月', '七月', '八月', '九月', '十月', '十一月', '十二月', '現物'. Rows list various special transport goods and grades.





### アメリカ人造絹糸界の大勢

#### 生産高・販賣高・消費高ともに増加

ニューヨーク一月十一日(郵便)  
 ニューヨークのジャーナル・オブ・コンマース新聞は一月十一日人造絹糸特別號を發行した。その内より一九二七年のアメリカ人造絹糸界の大勢を抄譯すれば左の通りである。

#### ▲生産高は世界の三割▼

一九二七年のアメリカ人造絹糸生産高は一躍七千五百二十六萬封度に上り一昨年より二割一分の増加を示した。尙ほ之を昨年の世界生産見積高二億五千萬封度に比較すれば實に其の三割を占むるのである。アメリカの人絹生産高は年々著しき増加率を示して止る所がないが一九二八年には九千萬封度一九二九年には一億二千二百萬封度を生産するものと豫想されてゐる。因に一九二〇年のアメリカ生産高は僅に九百萬封度であつたのである。昨年のアメリカ會社別人絹生産高は左の通りである。

會社名	一九二七年	二六年	二五年
ヴァイスコース	10,000	10,000	10,000
デュ・ボン	15,000	10,000	6,700
チユーバイズ	7,500	6,000	5,200
インダストリ	3,000	3,000	2,100

### ○倫敦生絲相場 (一 封度)

上海七里	廣東新式	里昂經絲	里昂經絲	日本機械	日本機械
二月二十日(月)	一四志	一四志	一四志	一三志	一三志
廿一日(火)	一四志	一四志	一四志	一三志	一三志
廿二日(水)	一四志	一四志	一四志	一三志	一三志
廿三日(木)	一四志	一四志	一四志	一三志	一三志
廿四日(金)	一四志	一四志	一四志	一三志	一三志
廿五日(土)	一三志	一三志	一三志	一三志	一三志

セラニーズ	ベラベルグ	ベラモリス	アケ	計
1,500	1,500	1,500	1,500	6,000

#### ▲販賣高は六割増▼

一昨年(一九二六年)はアメリカの生産高が激増した割に販賣高の増加は之れに伴はなかつた爲め、各社とも年末に夥しき賣れ残りを擁して居た。之れに反して昨年は生産高が二割一分の増加を示したに對し、販賣高の増加は實に五割九分といふ素晴らしいものであつた。但し販賣價格の増加は二割八分増に過ぎなかつた。之れは昨年の賣り値が安かつたからである。即ち昨年の各月の賣り値平均は一ドル四十九セントで一昨年より三十二セント安い。過去數年の販賣高及び其の價格は左の通りである。

販賣高	販賣價格	一 封度當
(單位千)	(單位千)	リ價格
一九二七年	3,500	1,100
一九二六年	2,100	1,000
一九二五年	1,500	1,000
一九二四年	1,000	1,000
一九二三年	800	1,000
一九二二年	700	1,000
一九二一年	600	1,000
一九二〇年	500	1,000

#### ▲消費高一億封度突破▼

昨年の輸入高見積は千五百七十五萬封度でこれも一昨年の千七萬三千封度に較べ約五割六分の増加又昨年中に於ける保税倉庫よりの輸入人絹引取高は約千六百萬封度に上り輸入高より二十五萬封度多い。此の輸入人絹引取高を昨年中の各社の販賣高八千四百六十七萬封度に加算すると昨年のアメリカの消費高は愈々一億封度を突破した事になる。これは實に全世界の生産高の四割に當るのである。過去數年のアメリカ人絹消費高を生産高、輸入高に比較すれば左の通りである。(單位千封度)

生産高	輸入高	消費高
一九二七年	1,700	3,400
一九二六年	1,300	2,600
一九二五年	1,000	2,000
一九二四年	800	1,800
一九二三年	700	1,700
一九二二年	600	1,600
一九二一年	500	1,500
一九二〇年	400	1,400

#### ▲世界の人絹生産高▼

昨年中の世界の人絹生産見積高は二億五千萬封度で一昨年より三千五百萬封度方の増加である。その内譯は左の通り。(單位千封度)

一九二七年	一九二六年	一九二五年
25,000	22,000	19,000

### 米國生絲市況

商内は昨日のワシントン誕生祭以前に於ては引續き可成り多額を示した。これは機業界が活況を維持してゐる爲めである。市況の前途は頗る有望である。而して目下特記すべきは截斷業者が多額に買付けてゐることである。

#### ▲絹製品 市況は近く著しく活氣を呈すべき徴候があり、フラット・クレープ及びビジョーゼットの賣行きは盛んである。又春物の小賣り賣上げも昨年より多い。

#### ▲人造絹糸 頗る活潑である。

イギリス	フランス	ベルギー	オランダ	其他	合計
2,000	1,800	1,500	1,200	1,000	7,500

### ○コートルズ人絹會社

の収益著増と増資決定  
 イギリス最大の人絹會社コートルズ社は一九二七年の年報を發表した。之れによると同年の収益額は四百五十萬ポンド以上に上り前年より著しき増加を示した。

コートルズ人絹會社は巨額の収益を挙げた結果所得稅濟二割五分の現金配當を行ふこととなつた。尙ほこの外普通株所有者には積立金より千二百萬ポンドの増資として十割の株式配當を發表した。因に同社の資本金は現在二千萬ポンド(五分利優先株八百萬株、普通株千二百萬株、一株は一ポンド)

### 羊毛

#### 英國羊毛市況

ブラッドフォード 二月廿四日(金)  
 △トップ 市況は引續き頗る手堅い。然し新規の取引は増加の徴がある。トップの相場は左の如くである。

メリノ(四番アベレーゼ)	賣片
同 六四番同	五五片
同 六〇番同	五三片
同 五八番同	五二片
同 五五番同	五一片

△毛糸 需要は大部分當用品である。梳毛糸の相場は左の如くである。週と保合つてゐる。

支番手二合(世番トップ使用)	賣片
同 (四〇番同)	五二片
同 (四〇番同)	五二片
同 (四〇番同)	五二片

二月	賣出高	賣上高
二十日(月)	10,000	9,000
廿一日(火)	10,000	9,000
廿二日(水)	10,000	9,000
廿三日(木)	10,000	9,000

### 油脂

#### 英國油脂市況

ロンドン 二月廿五日(土)  
 △亞麻仁 需要は見直した。ヨーロッパ大陸への賣行きは殊によい。  
 △亞麻仁油 亞麻仁に伴れて上向き歩調である。  
 △滿洲大豆 引合はぼつぼつである。  
 △大豆油 需要は見直さない。  
 △菜種 安値には買氣がある。  
 △ロンドン大豆油相場 (バルク積、百十二封度に付)  
 二月廿三日(木) 東洋品、英國又は北歐諸港着後二三月積、賣手 三志四志

滿洲大豆(一トンに付)	二月廿二日(水)	二月廿三日(木)
同 四〇番同	二四志	二四志
同 六〇番同	二四志	二四志
同 五八番同	二四志	二四志
同 五五番同	二四志	二四志

### 紐育植物油相場

(現物、關稅済)	紐育	一ガロン	六六仙
亞麻仁油(精製、輸入)	同	同	八五仙
菜種油(精製、輸入)	同	同	九仙
棉實油(同)	同	同	七仙
大豆油(同)	同	同	九仙
花生油(同)	同	同	九仙
椰子油(同)	同	同	八仙
支那桐油(同)	同	同	一五仙
檳榔油(同)	同	同	一三仙

### 小麥

#### 米國小麥市況

シカゴ 二月廿五日(土)

今週のシカゴ小麥相場は騰貴した。これは現物市場が強硬なものと輸出賣行が見直した爲めである

尤も西南部産地には非常に氣候の寒冷な地方があり、又或る地方では降雪量の足らぬ所がある。そのため或る地方では冬小麥が立ち枯れに瀕してゐるこの情報も屢々傳はり、この結果本年の冬小麥廢棄反別は例年になく廣汎に亘るべしこの觀測が有力となりつゝある。加之ヨーロッパの小麥も作柄不良の報が傳へられる。

#### 上海穀相場

(現物、一擔建) 二月二十日(月) 賣手 二兩四匁五

#### 小麥界の前途

アメリカ農務省發表

ワシントン 一月廿九日(郵便)

アメリカ農務省は毎年初春農産物の割途に關する豫想を發表して農産物植付期を前に控へてゐる農家の參考に供してゐるが小麥の大勢に就ては一月廿九日之を發表した。その大要は左の如くである。

▲本年度の收穫見込 現在の見込みにして大して誤りなく、而して歩止りが平均若くば平均以上に上れば、本年も世界の小麦收穫高は多額に上るであらう。アメリカの冬小麦の植付反別は昨年より一割方増加し、又外國の冬小麦反別も今迄の所増加を示してゐる。カナダの春小麦の植付反別も春季播種

#### 外國米相場

ラングレン 二月二十日(月)

△ラングレン米(S.O.品一擔建) Feb. 二月積 九ルーペーアンナ(同) 三月積 九ルーペーアンナ(同) 對日爲替(電信銀行賣百圓に付) 三九ルーペー

△サイゴン白米(一等品一擔建) Feb. 二月積 六ヒアスター(同) 三月積 六ヒアスター(同) 對日爲替(六十日買百ヒアスターに付) 二二圓

#### 米穀生産と輸出

ワシントン 一月廿九日(郵便)

アメリカ農務省は最近一九二八年の米産大勢を發表したが、その内一般米作者に對し次の如く報

期の天候さへよければ増加の見込みである。よつてアメリカの農家が春小麦の植付を著しく増加すれば、而して歩止りが平均若くば平均以上に上れば、今季の世界に於ける小麦供給高は更に増加すべく從つて農家の収入も一九二六年や一九二七年に比して減少するものが見なければならぬ。

告してゐる。即ち「アメリカの米産額は依然需要を超過してゐるから、現在の儘では相場の騰貴を期待し難い。故に作付反別を更に減少する事が必要である。」と

▲生産高 ところで一九二七年中のアメリカの米生産状態を見るに、作付反別は一九二六年の百三萬四千エーカーより九十八萬九千エーカーに減少した。それにも拘らず收穫は略ぼ同額に達し、結局本年度初頭に於ける持越高は大に増加を見せた。從つて本年度の相場は一九二六—二七年度よりも更に下廻つてゐる。

▲輸出 昨年度のアメリカ米輸出高は一九二二—二三年度以來の最高に達したが、在荷の滞積するを避ける爲には今季も相變らず大量の輸出を續けるの要があらう。その増加の見込みである。

斯くロシア以外の世界各國の新麥植付反別は増加の見込みである。この増加はロシアの減少によつて幾分減殺されるかも知れない。ロシアに於ては冬小麦の形勢は餘り良ささうにないのである。

これは内地市場やポルトリコ筋が昨年より多量の引取りを爲す模様も見えぬからである。尤も今期始まつて以來南部の米市場に一つの好材料がある。それは今迄の所キューバへの輸出が最近数年間の同期に比較して著しい増加を示してゐる事である。外國市場に於ける南部諸州の競争相手、即ち東洋諸國の米生産に關する情報は今日迄の所断片的なものに過ぎぬが、競争市場への輸出廻りは少くとも昨年と同様であらうと思はれる。

▲加州米 カルホルニアは主として日本向け輸出によつて唯に多量の一九二六年産米を賣捌いたのみならず在荷をも減少し得た。而して加州の一九二七年の收穫は一九二六年よりも十二パーセント方多かつた。從つて輸出向けの供給も亦昨年よりは多額を示してゐる。

然し本年度の米賣捌の前途は一九二六—二七年度程良好とはいへない。その事情如何といふに加州米の大顧客日本では(一)一九二六年の米産額は過去数年間の最低であつたが、一九二七年度收穫はこれに反し過去の最高記録を示した模様であり、これが(二)朝鮮からの大量移入並に(三)圓爲替低落と相俟つて加州の米の輸入を減少せしむるは蓋し疑ひを容れない所であらう。

### 砂糖

#### 米國砂糖市況

ニユーヨーク 二月廿五日(土) 今週特記すべきはキューバ

砂糖輸出會社がアメリカ以外の海外諸國へ又復多量の輸出約定をした事である。即ち四、五、六月積の二十二萬三千トンを賣約した。その値段は、キューバ一封度に付二セント三十八乃至二セント四十一である。これでキューバの今季に於けるアメリカ以外への輸出割當額六十萬トンは全部賣り盡した譯である。キューバの手持筋はこの形勢に氣を強くし、餘り進んで賣らないので相場は漸騰してゐる。

今週の市中取引出来高はキューバ糖十一萬六千袋、ポルトリコ糖十九萬四千袋及びフィリッピン糖二十萬三千袋、合計五十一萬三千袋の多額に上つた。精糖會社の需要は一段と活潑となつた。是は精糖の需要が回復したからである。市場の氣配は更に樂觀的で、キューバ糖が殆ど賣り盡しの状態にあるので、一たび關稅免除の屬領糖の競争が一巡すれば相場は一段高を見るべしと多數の當業者は觀測してゐる。

▲精製糖 需要は活潑である。然し精製糖會社は當座必要品の手當に應ずるだけの程度に生産を止めてゐる。精製糖の會社賣り値は一封度に付五セント六〇で前週と變らない。

して砂糖相場を回復せしめない。」と發表したが、キューバの製糖業者、栽培業者、砂糖商中にはこれに賛成するものが漸次増加して來た。よつて大統領マカド氏は廿二日左の如き強硬なる聲明書を發表した。

「砂糖生産制限に關する大統領令は引續き實施する。又如何なる事情があつても之を廢止しない。」

右聲明により最近糖業界に漲つてゐた不安は薄らぎ、又生産を増加せしめんとする氣運は實現しなかつた。然しキューバ内地の商業團體や栽培業者組合は依然右生産制限反對案を支持する旨誓約した。

#### ○キューバ輸出糖賣約

ニユーヨーク 二月廿三日(木)

キューバ砂糖輸出會社は昨廿二日新糖二十三萬三千トンを賣約した。内二十萬一千トンはヨーロッパの精製糖會社が買ひ取つたのである。出來値は一定でなく、その内の二萬二千トンに就ていへば一封度に付二セント三八、七千トンは二セント四一であつた。

#### ○玖馬砂糖統計

ニユーヨーク 二月廿四日(金)

△新糖	今季累計	昨年同期
生産中工場	一九〇〇噸	一七〇〇噸
生産高	一、五〇〇噸	一、七〇〇噸
輸出港入荷高	六、八〇〇噸	七、〇〇〇噸
輸出港出荷高	二、六〇〇噸	二、七〇〇噸
輸出港在荷高	四、二〇〇噸	四、三〇〇噸
製糖工場在荷	六、〇〇〇噸	六、〇〇〇噸
及鐵道輸送中	六、〇〇〇噸	六、〇〇〇噸
輸出港在荷高	五、〇〇〇噸	五、〇〇〇噸
△舊糖		
輸出港在荷高	四、〇〇〇噸	四、〇〇〇噸
最近數週統計單位(噸)		
二月七日	三、〇〇〇	三、〇〇〇
十四日	三、〇〇〇	三、〇〇〇
廿一日	三、〇〇〇	三、〇〇〇

#### ○キューバ糖産限反對

ハバナ 二月廿二日(水)

大統領は制限存続の意思

### 英國砂糖市況

ロンドン 二月廿五日(土)

今週特筆すべきはキューバの輸出割當の砂糖が賣り出された事でイギリスの精製糖會社はザツと十萬トン買付けたと見積られる。これを除いては市場は殆ど無材料であつた。

精製糖の市況は頗る靡りて、需

### 印度月輸出額

カルカッタ 二月二十日(月)

一月の英領インド輸出額は左の如くである。單位千ルーピー	四月以前	前年
輸入	三三、八〇〇	一、九六、八六三
輸出	三九、〇〇〇	二、四六、二〇五
出超	六、二〇〇	五〇、三四二
(備考) 單位千ルーピー		
輸入	二〇、〇〇〇	二九、八八〇
輸出	一七、九三〇	二〇、〇〇〇
二月	三三、三三三	三〇、八六六
三月	三三、九七七	三〇、四四〇
四月	三六、四一一	三〇、九六六
五月	一八、五九一	三三、七六六
六月	一七、七六六	三三、四四四
七月	二一、七六六	三三、〇〇〇
八月	二一、七六六	三三、〇〇〇
九月	二一、七六六	三三、〇〇〇
十月	二一、七六六	三三、〇〇〇
十一月	二一、七六六	三三、〇〇〇
十二月	二一、七六六	三三、〇〇〇
本年一月	三三、八〇〇	三三、〇〇〇

要も活潑である。イギリス内地の精製糖會社は賣値を百十二封度に付三ペンス方引上げた。

定期市場は上向き歩調であるが需要は可なり旺盛で特に新糖の需要が盛んである。

### ジャワ本年糖賣約

(本年産白双五七七月渡)	一盾
二月廿四日(金)	一盾
二月廿五日(土)	一盾

### 護謄

### 英國護謄市況

ロンドン 二月廿五日(土)

今週のロンドン・ゴム市場に於ては時折若干の買物が出たが市場の取引状態は今尚ほ頗る不振である。尤も實際の統計状態は良好であるが、實需が相場の續落に依つて萎微して居ることは明白である。最近人氣が目立つて悪くなつた主因はゴム制限法調査問題が植民省及びその諮問委員の管轄から首相の手に移つたものと見られてゐるからである。さればこの事情が判然するまでは市場が落付くものと思へなす。

### 護謄制限法

變更には慎重の考慮

ロンドン 二月二十日(月)

イギリス首相ボールドウィン氏は本日下院に於けるゴム問題に就ての質問に答へ左の如く述べた。『政府はゴム協會(Rubber Trade Association)より現行ゴム制限法を本年十月卅一日迄据置くやうにこの要請状を受取つた。が兎に角二月一日植民省が發表した如く三ヶ月間變更されない事は間違ひない。次にゴム調査委員の報告に基きゴム制限問題に就て政府の態度決定を見た場合はその發表の内容及び時期、イギリス當業者に及ぼすべき影響等に就ては慎重考慮するから御安心ありたい。然し何時頃委員が政府に報告するかはまだ言明

出来ない。假にその報告の時期が豫め判つても斯ういふ調査問題には愈發表になる迄は幾分の不安が伴ふものである。』

### ゴム制限法改正に關し

ロンドン 二月二十日(月)

イギリス・ゴム栽培業者協會は本日左の如き聲明書を發表した。『現行ゴム制限法に餘り急激なる大改正を加へると各方面に多大の危険及び甚しき損失を蒙らせる事になるから改正に於ては慎重なる態度をこるを要する。』

### 英國のゴム事業投資額

ロンドン 二月廿一日(火)

イギリス下院に於ける質問に對し商務大臣カンリフエ・リスター氏は次の如く答へた。『ゴム栽培事業に對するイギリスの投資額に就ては別に報告に接しないがイコノミスト誌の調査によれば一九二二年より一九二七年に至る六ヶ年間に於てゴム栽培事業の爲にロンドン市場に於て發行された新規株式社債の總額は二千五百四十二萬ポンドに上つてゐる。勿論これは償還及び借替への目的で發行されたものを含まない。』

### 倫敦護謄統計

ロンドン 二月二十日(月)

△ロンドン、ゴム協會發表(單位トン)	
前週 一月以	昨年 一月
末 降累計	同期 年同
入荷高 一、四三三	一、六三三
引取高 一、三三三	一、五三三
在荷高 一、一〇〇	一、〇〇〇
△最近數週統計	
前週	前週
末	末
降累計	降累計
同期	同期
年同	年同
入荷高 一、四三三	一、六三三
引取高 一、三三三	一、五三三
在荷高 一、一〇〇	一、〇〇〇

入荷高	引取高	在荷高
二月四日 一、七〇〇	二、〇〇〇	三、九〇〇
十一日 一、七〇〇	二、〇〇〇	三、九〇〇
十八日 一、七〇〇	二、〇〇〇	三、九〇〇
二月廿四日(金)	二、〇〇〇	三、九〇〇

### 新嘉坡護謄成績

シンガポール 二月廿三日(金)

△賣出高	四、〇〇〇
△賣上高	三、〇〇〇
△競賣相場最高値、一封度に付	三、〇〇〇
△競賣相場最低値、一封度に付	三、〇〇〇
△競賣相場最高値、一封度に付	三、〇〇〇
△競賣相場最低値、一封度に付	三、〇〇〇

### 紐育肥料相場

二月廿一日(木)

正味積出斤量	二、〇〇〇
船積直渡百封度	二、〇〇〇
積出港船積本月	二、〇〇〇
積出港船積本月	二、〇〇〇
積出港船積本月	二、〇〇〇

### 哈爾濱豆粕相場

市中相場邦貨換算、F.O.B.浦鹽渡百斤建

二月二十日(月)	四、〇〇〇
廿一日(火)	四、〇〇〇
廿二日(水)	四、〇〇〇
廿三日(木)	四、〇〇〇
廿四日(金)	四、〇〇〇
廿五日(土)	四、〇〇〇

### 英國海運市況

ロンドン 二月廿一日(火)

最近のロンドン海運市場に於ては船腹需要が概して良好である。今週のロンドン海運市場に於て特に目立つたことはリヴァプリー

トよりの船腹需要が再び活況を呈して来たことである。

### △ロンドン成約運賃

サンロレンソ	三月積	三志
南部澳洲	同上、地中海諸港	三志
同	同上、地中海諸港	三志

### ○ボルチック備船契約

ロンドン 二月廿一日(火)

ロンドンのボルチック船積取引所で左の備船契約が出来た。

一、噸數	八、〇〇〇トン
一、航路	メナムよりジャバ経由アントロ
一、返却地	メナム
一、引渡期	三月
一、備船料	(一トンに付) 五シル半

### ○世界海運界前途樂觀

石炭粉末燃料の研究

イギリス海運集會所(Chamber of Shipping of the United Kingdom)の年次總會に於て副會頭シーガー氏(Sir William Seager)は世界海運界の大勢に就き次の如く述べた。『今日の世界海運界に於て最も特記すべき現象は造船業の景氣が著しく回復した事である。世界貿易の發展につれ近き將來には更に大なる船腹が必要となるに至るべく、又運賃もこれに伴つて回復するであらう。然し燃料に重油を萬能とするのは賢明な方法ではない。將來は石炭の粉末を使用する事を研究しこの方面に進むべきであらう。』

北京政府の過渡稅實施決定

北京 二月廿四日(金)

支那側の報道によれば北京政府は駐英沈代理大使の報告に基きイギリスその他のヨーロッパ諸國が一割二分五厘過渡稅に大休異議なきものと認め、四月一日より北方各海關に於て内外貨物に一割二分五厘稅の徵收命令を通過した。

二、公定稅率實施は來年一月一日より實施し、一切の準備事項は關稅自主委員會に於て慎重審議する方針に決定したと。

○本誌定價一部金一圓(半々年)廿六週分郵稅共金貳拾圓

發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地

新聞聯合社大阪支社

電話本局二〇〇番三八四〇番 振替貯金口座大阪六八〇〇番

編輯發行兼印刷人 東川嘉一